

## クリの倒木で雲流型ベンチを作る

七ツ森のフィールド内でクリの倒木が遊歩道をふさいでいました。クリであること、太さがあることで、ただ片付けるのではなく有効利用しようと考えを巡らせました。思いついたのは森の入り口に休憩用のベンチを作ることでした。

森の奥からヒッパリダコを使って100mほど引出し、二つ割りにしてベンチと置台を作りました。広葉樹特有の曲がりがあり、雲流の様で周囲の自然に溶け込んでいます。



完成したベンチの座り心地を試します



引っ張り出した曲がりのあるクリ丸太



チェーンソーで二つ割りにして座面を仕上げます